



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月6日

上場会社名 日本シイエムケイ株式会社
 コード番号 6958 URL <https://www.cmk-corp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大澤 功
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部 経理部長 (氏名) 山口 喜久
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
 TEL 03-5323-0231

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	42,981	4.0	715	60.0	779	56.8	287	75.7
2019年3月期第2四半期	44,769	6.6	1,791	16.2	1,805	9.0	1,179	27.6

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 84百万円 (519.5%) 2019年3月期第2四半期 13百万円 (99.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	4.85	
2019年3月期第2四半期	19.93	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	101,683	55,164	51.0
2019年3月期	105,189	55,849	49.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 51,894百万円 2019年3月期 52,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		11.00	11.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2020年3月期の期末配当予想につきましては、未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,000	3.6	2,000	46.9	1,700	54.9	1,200	40.5	20.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	63,060,164 株	2019年3月期	63,060,164 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	3,863,719 株	2019年3月期	3,863,270 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	59,196,681 株	2019年3月期2Q	59,197,445 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、所得環境が継続して改善され個人消費も持ち直しているものの、輸出の伸び悩みなどがあり、景気に足踏み感が出ております。海外においては、米国は製造業を中心に減速感が強まっており、中国も景気停滞が継続し、全体として世界経済で不透明感が高まっております。

このような環境のもと、当社グループ主力の車載分野においては、世界経済に対する不透明感から市場の減速感が強まっているものの、一方で電装化が進展しております。

当社グループは、車載向けの販売が増加したものの、通信関連機器やアミューズメント等の販売が減少し、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は429億81百万円(前年同期比4.0%の減収)となりました。

利益面につきましては、売上高の減少及び国内生産工場の稼働率低下の影響などにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益は7億15百万円(前年同期比60.0%の減益)となりました。また、営業利益の減少に伴い、経常利益は7億79百万円(前年同期比56.8%の減益)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億87百万円(前年同期比75.7%の減益)となりました。

セグメントの概況は以下のとおりです。

(日本)

国内の自動車販売台数は堅調に推移し車載向けの販売が増加したものの、通信関連機器やアミューズメントの販売が減少し、売上高は246億77百万円(前年同期比4.4%の減収)となりました。

利益面では、売上高の減少及び生産工場の稼働率低下の影響などにより、セグメント利益は2億67百万円(前年同期比81.3%の減益)となりました。

(中国)

中国の車載分野での販売は堅調に推移した一方、アミューズメント向けの販売が減少し、売上高は76億29百万円(前年同期比7.3%の減収)となりました。

利益面では、生産性の改善および人民元が対米ドルで通貨安に推移したことなどにより、7億58百万円のセグメント利益(前年同期比291.8%の増益)となりました。

(東南アジア)

東南アジア経済は、輸出が減少するなど景気の減速基調が見られており、タイにおいても自動車販売が下振れに転じ始めたものの、当社においては車載向けを中心に販売が増加し、売上高は74億66百万円(前年同期比5.7%の増収)となりました。

利益面では、タイの増産投資に伴う費用負担が重荷となり、セグメント損失は1億66百万円(前年同期は1億77百万円のセグメント利益)となりました。

(欧米)

欧州、米国共に、自動車販売台数が低調に推移しており、当社においても車載向けでの販売が減少し、売上高は32億6百万円(前年同期比12.7%の減収)となりました。利益面では、売上高の減少に伴い、セグメント利益は1億61百万円(前年同期比21.1%の減益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて11.0%減少し、543億71百万円となりました。これは、主に現金及び預金が47億35百万円、受取手形及び売掛金が22億37百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて7.3%増加し、472億72百万円となりました。これは、主に有形固定資産が32億57百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3.3%減少し、1,016億83百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、256億79百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が5億59百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて11.0%減少し、208億38百万円となりました。これは、主に長期借入金14億40百万円、社債が10億51百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5.7%減少し、465億18百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.2%減少し、551億64百万円となりました。これは、主に利益剰余金が3億63百万円、為替換算調整勘定が1億50百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて47億35百万円減少し、207億1百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、41億63百万円(前年同四半期は26億89百万円の増加)となりました。これは、主に減価償却費22億71百万円、売上債権の減少額21億90百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、57億6百万円(前年同四半期は22億4百万円の減少)となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出57億2百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、30億32百万円(前年同四半期は125億61百万円の増加)となりました。これは、主に借入金の返済による支出48億30百万円、借入れによる収入32億34百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年8月5日に公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」より変更はありません。

なお、当第2四半期末の中間配当につきましては、財務体質の強化を図るため、誠に遺憾ではありますが見送りとさせていただきます。

また、当期末配当金につきましては、引き続き業績改善と財務体質の強化に鋭意努めてまいります。当社を取り巻く事業環境は不透明であることから、引き続き未定とさせていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,436	20,701
受取手形及び売掛金	24,061	21,824
商品及び製品	4,260	4,639
仕掛品	3,716	3,653
原材料及び貯蔵品	2,331	2,285
その他	1,282	1,295
貸倒引当金	△22	△27
流動資産合計	61,066	54,371
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,871	11,959
機械装置及び運搬具(純額)	13,244	15,171
土地	8,229	8,240
建設仮勘定	4,973	4,077
その他(純額)	1,184	1,311
有形固定資産合計	37,503	40,760
無形固定資産		
のれん	151	133
その他	188	192
無形固定資産合計	339	325
投資その他の資産		
投資有価証券	2,697	2,667
退職給付に係る資産	969	981
その他	2,583	2,559
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	6,228	6,185
固定資産合計	44,072	47,272
繰延資産		
社債発行費	50	39
繰延資産合計	50	39
資産合計	105,189	101,683

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,104	12,545
短期借入金	4,856	4,663
1年内償還予定の社債	602	1,352
未払法人税等	253	253
賞与引当金	496	509
事業構造再編費用引当金	129	127
その他	6,473	6,227
流動負債合計	25,917	25,679
固定負債		
社債	6,376	5,324
長期借入金	16,014	14,574
退職給付に係る負債	95	84
資産除去債務	157	158
その他	778	695
固定負債合計	23,422	20,838
負債合計	49,340	46,518
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,306	22,306
資本剰余金	16,628	16,628
利益剰余金	14,451	14,087
自己株式	△3,134	△3,134
株主資本合計	50,251	49,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	739	714
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	1,235	1,084
退職給付に係る調整累計額	233	208
その他の包括利益累計額合計	2,208	2,007
非支配株主持分	3,389	3,269
純資産合計	55,849	55,164
負債純資産合計	105,189	101,683

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	44,769	42,981
売上原価	38,427	37,510
売上総利益	6,341	5,470
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	1,573	1,636
賞与引当金繰入額	20	23
退職給付費用	13	9
貸倒引当金繰入額	0	5
その他	2,943	3,079
販売費及び一般管理費合計	4,550	4,754
営業利益	1,791	715
営業外収益		
受取利息	19	15
受取配当金	51	49
為替差益	42	103
その他	173	147
営業外収益合計	286	316
営業外費用		
支払利息	134	136
その他	137	116
営業外費用合計	272	252
経常利益	1,805	779
特別利益		
固定資産売却益	11	0
投資有価証券売却益	6	17
特別利益合計	17	17
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	80	118
損害賠償金	31	30
特別損失合計	111	149
税金等調整前四半期純利益	1,712	647
法人税等	271	215
過年度法人税等	227	51
四半期純利益	1,213	380
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	93
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,179	287

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,213	380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31	△24
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△1,180	△246
退職給付に係る調整額	△51	△24
その他の包括利益合計	△1,199	△296
四半期包括利益	13	84
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	105	87
非支配株主に係る四半期包括利益	△92	△2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,712	647
減価償却費	2,108	2,271
受取利息及び受取配当金	△70	△65
支払利息	134	136
為替差損益(△は益)	2	△171
固定資産売却損益(△は益)	△10	△0
固定資産除却損	80	118
売上債権の増減額(△は増加)	△579	2,190
たな卸資産の増減額(△は増加)	△200	△317
仕入債務の増減額(△は減少)	128	△426
賞与引当金の増減額(△は減少)	11	12
その他	△309	△6
小計	3,007	4,389
利息及び配当金の受取額	59	65
利息の支払額	△116	△137
法人税等の支払額	△260	△154
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,689	4,163
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,246	△5,702
有形固定資産の売却による収入	66	0
無形固定資産の取得による支出	△25	△14
投資有価証券の取得による支出	△6	△5
貸付金の回収による収入	0	0
その他	5	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,204	△5,706
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,512	3,234
短期借入金の返済による支出	△3,409	△3,234
長期借入れによる収入	14,400	—
長期借入金の返済による支出	△1,782	△1,596
社債の発行による収入	593	—
社債の償還による支出	△280	△301
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△182	△101
セール・アンド・リースバックによる収入	185	—
債権売却の増減額(△は減少)	138	△265
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△590	△649
非支配株主への配当金の支払額	△23	△117
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,561	△3,032
現金及び現金同等物に係る換算差額	△243	△159
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	12,802	△4,735
現金及び現金同等物の期首残高	16,327	25,436
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,130	20,701

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	欧米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	25,808	8,227	7,060	3,671	44,769	—	44,769
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,098	6,150	4,280	—	11,529	△11,529	—
計	26,907	14,378	11,340	3,671	56,298	△11,529	44,769
セグメント利益	1,428	193	177	203	2,003	△212	1,791

(注) 1. セグメント利益の調整額△212百万円には、セグメント間取引消去350百万円、全社費用△562百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	欧米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	24,677	7,629	7,466	3,206	42,981	—	42,981
セグメント間の内部 売上高又は振替高	577	6,909	4,752	3	12,241	△12,241	—
計	25,254	14,539	12,218	3,210	55,223	△12,241	42,981
セグメント利益 又は損失(△)	267	758	△166	161	1,020	△304	715

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△304百万円には、セグメント間取引消去314百万円、全社費用△618百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。